

「海上の森・県民参加の組織づくり準備会合」報告書  
 「海上の森・県民参加の組織づくりに向けて」の概要

海上の森・県民参加の組織づくりの意義、目的

県と県民参加組織の協働で、海上の森の自然や文化を守り、育てる。  
 多くの人々が主体的、自主的に関われる参加システムをつくる。

海上の森・県民参加の組織「海上の森の会（仮称）」の役割

様々な立場の人々が交流し、一つの方向性を模索し共に発展する。  
 「海上の森」で活動する仲間たちの情報集積の場となり、かつ情報発信の場となる。  
 多くの人々が参加でき、成果を広く発信する開かれた組織を目指す。

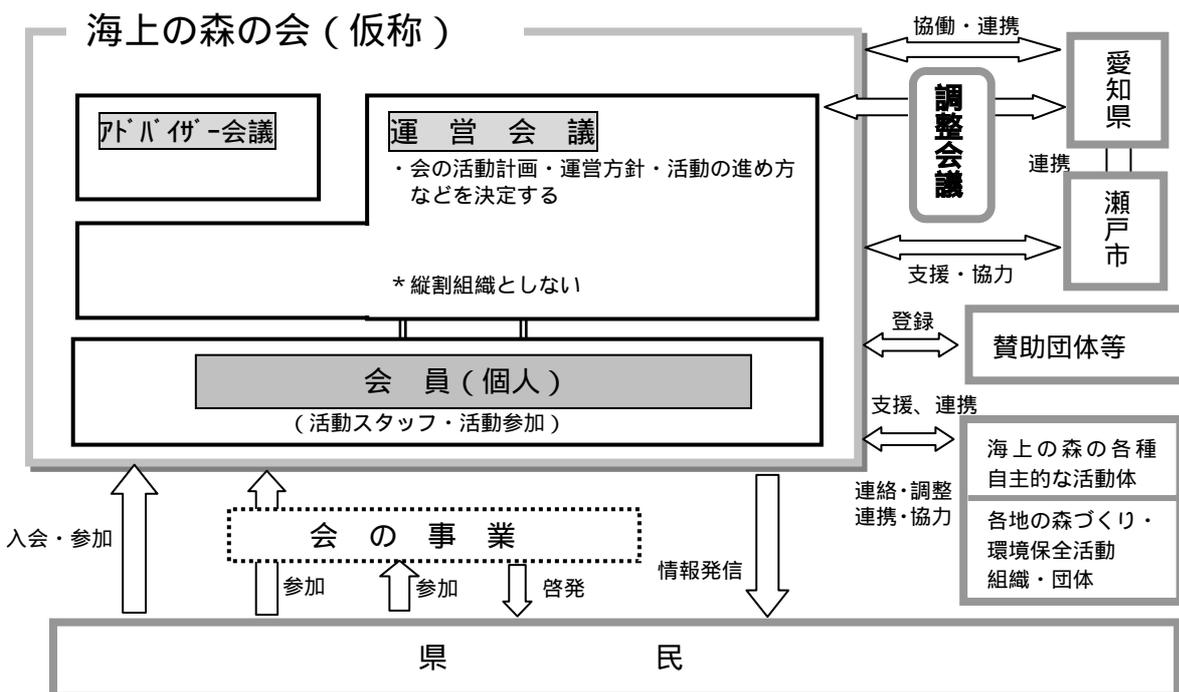
「海上の森の会（仮称）」の活動

活動や体験をとおして人と自然の関わりのあり方を探求  
 海上の森ならではの里山文化の創生  
 海上の森の自然環境とりわけ生物多様性の保全の取組

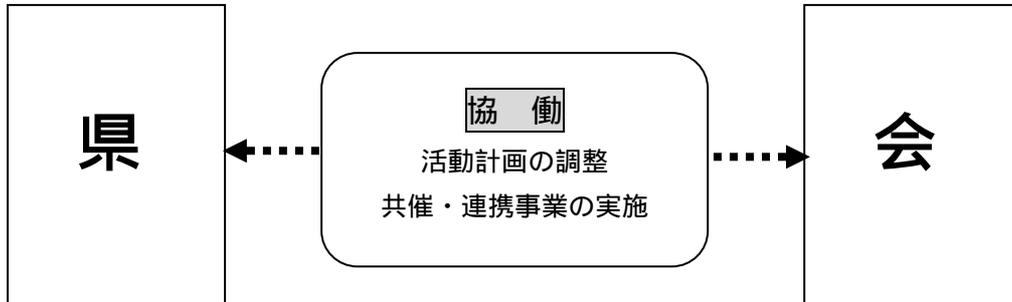
[活動内容]

- ・ 自然環境調査、自然観察、環境学習、自然環境保全活動、森づくり活動等
- ・ 里の維持管理活動、歴史文化活動、新たな里山文化活動等
- ・ 施設等の維持管理活動（清掃、美化等）、巡視案内誘導等

「海上の森の会（仮称）」の組織



## 県と「海上の森の会（仮称）」の役割分担と関係



### 役割分担

区 分	県	海上の森の会（仮称）
土地の管理	全面的に実施	実施しない
海上の森全体の計画	保全活用計画	保全活用計画に沿った年間活動計画、活動実施計画
拠点施設	管理・運営	施設の一部利用 （会の運営・活動）
里山サテライト	施設管理	会の現地活動で活用 （一般の利用を妨げない範囲） 清掃・美化
森林・農地等	主体的に保安全管理	活動として保安全管理 （協定に基づく範囲）
活動プログラム	県主催事業実施 普及啓発 プログラム開発	自主的事業実施 共催・連携事業実施 プログラム開発

### 県と会との関係

県と会は、基本協定を締結する。（協働組織の位置付け）

- ・海上の森の自然と文化を守り育てていく協働組織（パートナー）として位置付ける。
- ・役割分担について明確にする。

県と会は、活動計画作成、活動実施にあたり調整をする。

年間活動計画の調整事項

- ・実施場所、実施内容、実施方法、実施規模等

活動実施の調整

- ・県事業等との調整、共催・連携事業の実施

県は、会の活動について、予算の範囲内で必要な支援を行う。

- ・情報提供、資材の貸与、連携事業等